



むろと  
室戸ジオパークサイトの天然大スギ（四国森林管理局）

## 6 その他国有林野の管理経営

## 6 その他国有林野の管理経営

### (1) 人材の育成

国有林野事業では、「国民の森林<sup>もり</sup>」の管理経営にふさわしい人材を育成するため、森林・林業に関する専門的な知識や技術等について、森林技術総合研修所や各森林管理局が連携を図りながら、研修を行っています。

平成23年度には、低コストで効率的な伐採・搬出や資源を有効活用するための採材など適切な収穫業務や、木材の生産・流通・加工に関する実践的な知識及び技術を習得させるための研修などを実施するとともに、引き続き民間派遣研修、OJT<sup>注)</sup>、民有林行政等との人事交流にも取り組みました。

また、森林・林業基本政策検討委員会により平成22年11月にとりまとめられた「森林・林業の再生に向けた改革の姿」等に即し、長期的視点に立った森林づくりを計画・指導できる技術者や、林業専用道の設計者・監督者を育成する研修を各森林管理局で実施し、国有林をフィールドとした現地実習や局職員等による講師対応等を行いました。

### 事例 生物多様性保全研修の実施

森林技術総合研修所では、平成22年度から「赤谷<sup>あかや</sup>の森」において生物多様性保全研修を実施しています。

平成23年度は、学識関係者や赤谷プロジェクトの関係者から講義や現地実習を受け、赤谷プロジェクトの事例を通して、生物多様性保全に資する森林施業や地元等の協働などについて学び、生物多様性保全を踏まえた森林施業、地域との連携などについて課題研究を行いました。

(森林技術総合研修所)

(施工前)



(施工後)



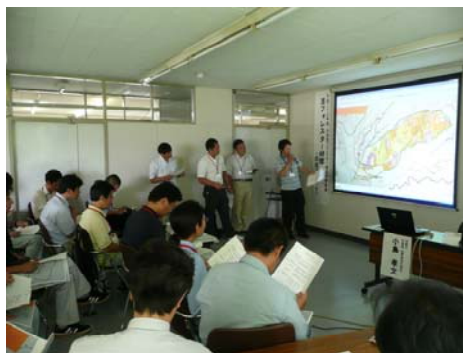
場 所：群馬県利根郡みなかみ町 赤谷国有林  
 説 明：写真は、魚類等の生息環境の保全に配慮し、中央部を撤去した治山ダムの  
 施工前（左上）と施工後（左下）の様子、施工後の治山ダムの前で説明を  
 受ける研修生の様子（右）です。

## 事例 「准フォレスター研修」の実施

全国7つの森林管理局において、「市町村森林整備計画」の策定支援と実行面での指導ができる技術者を育成する目的で、都道府県及び国（国有林）の職員を対象に行う「准フォレスター研修」を実施しました。

四国森林管理局では、「市町村森林整備計画」や「森林経営計画<sup>注)</sup>」の作成演習を行うとともに、高知県内の国有林において現地実習等を実施しました。

(四国森林管理局)



場 所：高知県吾川郡いの町 あがわ 奥南川国有林ほか ちょう  
説 明：写真は、研修における「市町村森林整備計画」等の作成演習（左上、右上）と、現地実習の様子（下）です。 おくみながわ

図ー7 平成23年度准フォレスター研修カリキュラム

## 【研修Ⅰ（第1週）】

	午前		午後		
1 日目			【講義】 森林・林業再生プラン の概要、准フォレス ターの役割	【講義】 市町村森林整備計 画の概要	【講義】 森林施業の集約 化
2 日目	【講義】 ゾーニングと森林施業の 考え方	【講義】 路網と作業システム	【演習】 森林施業の実行監理演習(机上演習)		
3 日目	【現地実習】森林施業検討会／【演習】森林施業の実行監理演習(現地踏査)				
4 日目	【演習】市町村森林整備計画演習(ゾーニング)				
5 日目	次週に向けた 課題設定	【演習】目指すフォレス ター像について発表・意 見交換等	ふりかえり		

## 【研修Ⅱ（第2週）】

	午前		午後		
1 日目			【演習】 森林整備企画演習(机上演習)		
2 日目	【演習】 森林整備企画演習(現地踏査)				
3 日目	【演習】 森林整備企画演習(発表・意見交 換等)	【演習】 市町村森林整備計画(案)によるワークショップ			
4 日目	【講義】 森林施業における労働安全	【講義】 木材流通・販売	【講義】 森林経営計画の概要	【演習】 森林経営計画作成演習	
5 日目	【演習】森林経営計 画作成演習(発表)	ふりかえり	まとめ		

## (2) 林業技術の開発普及

各森林管理局では、森林技術センターを中心に、地域の特性に応じた林業技術の開発に取り組んでいます。取組成果については国有林野の管理経営に活かすとともに、現地検討会等を通じて地域の林業関係者等への普及にも努めています。

平成23年度は、生物多様性の保全のための森林管理技術の開発をはじめ、植栽や間伐等の低コスト化の取組等、93の技術開発課題に取り組みました。こうした技術開発は、研究機関や大学等とも連携しながら進めています。

表－29 技術開発の事例 (平成23年度)

技術開発課題	内 容
カンパ類が侵入したトドマツ人工林の高性能林業機械による間伐手法の確立について (北海道森林管理局)	高性能林業機械を導入し実施した低コスト作業システムによる間伐手法毎に、カンパ類等の広葉樹が侵入したトドマツ人工林における推移を調査し、効率的・効果的な間伐手法を開発する。
ヒバの巣植えによるヒバ・広葉樹混交林施業による低コスト育林手法の開発 (東北森林管理局)	スギ人工林皆伐跡地で、植栽本数を減らして青森ヒバを巣植えしている試験地を対象に、坪刈り等による育林作業を通して低コストの育林手法を開発する。
長伐期施業における樹冠長率を目標とした森林管理技術の開発 (中部森林管理局)	長伐期施業を計画的に進めていくための管理指針を得るため、スギ・ヒノキの人工高齢林の林分構造を調査することにより、樹冠構造と成長の関係を明らかにし、樹冠長等を指標とする森林管理技術を開発する。
かかり木処理器具の改良及び伐採方法の検討 (四国森林管理局)	軽量で携行しやすいかかり木処理の器具の改良等と、かかり木が発生しにくい伐採方法を検討し、新たなかかり木処理器具の取扱マニュアルを作成し、安全性の向上を図る。
ツシマヤマネコの生息環境に配慮した森林施業について (九州森林管理局)	ツシマヤマネコの餌である小型哺乳類等に着目し、施業方法の違いによる環境の変化によって、ネズミの生息数や植生に与える影響を調査し、生息環境に配慮した施業方法を開発する。



### 事例 コンテナ苗木普及と低コスト造林の啓発

三陸中部森林管理署では、林業事業者や自治体関係者などの参加を募り、コンテナ苗木の普及と低コスト造林の啓発を図るため、現地検討会を開催しました。流域内の造林未植栽地対策に資するものとして、今後のコンテナ苗の本格導入に向けた情報提供や意見交換等が活発に行われました。

(東北森林管理局 三陸中部森林管理署)



場 所：岩手県気仙郡住田町 <sup>こがいざわ</sup>子飼 沢 国有林  
 説 明：写真は、コンテナ苗の植え付けの説明の様子（上）と、コンテナ苗（スギ  
 2年生）の植栽体験の様子（下）です。



### (3) 地域振興への寄与

国有林野事業は、計画的な木材の供給（93ページ参照）、事業の民間委託を通じた事業体の育成や就労の場の提供（111ページ参照）、国有林野の貸付けや売払い（101ページ、103ページ参照）、森林空間の総合利用（105ページ参照）、分収林制度の活用（47ページ参照）、民有林との連携による流域管理システムの推進（31ページ参照）等を通じて、地域産業の振興、地域の活性化、住民の福祉の向上等に貢献しています。

さらに、東日本大震災への対応として、関係機関とも連携して、仮設住宅用杭丸太の安定供給、高潮対策として大型土のう設置の緊急工事への着手など、地域のニーズに応じた復旧・復興に努めています。（7ページ～14ページ参照）

### (4) 労使協力の推進

「国民の<sup>も</sup>森<sup>り</sup>林」の実現に向けて、公益的機能重視の管理経営を推進していく中で、労働組合との共通の認識の醸成に努め、相互理解と信頼に基づき、改革を推進するよう努めています。

### 事例 いや 祖谷のかずら橋・架け替え資材確保の森づくり

徳島森林管理署では、地元の団体等や中学校と連携し、国・県指定の重要有形民族文化財「祖谷のかずら橋」、「奥祖谷二重かずら橋（男橋・女橋）」の架け替え用資材としてのシラクチカズラ（サルナシ）の安定的確保と資源の育成に取り組んでいます。

平成23年度は地元中学生14名の協力を得てシラクチカズラの挿し木による大苗（約700本）の育成に取り組むとともに、「祖谷のかずら橋」、「奥祖谷二重かずら橋（男橋・女橋）」の架け替え工事にそれぞれ必要な資材を徳島・高知中部及び嶺北森林管理署から合計約15tを供給しました。

（四国森林管理局 徳島森林管理署ほか）



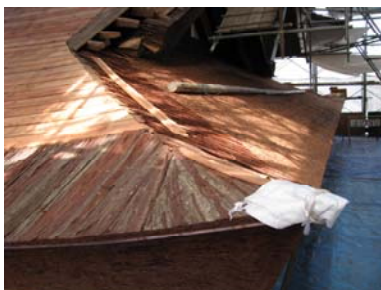
場 所：徳島県三好市 栗枝渡国有林ほか  
 説 明：写真は、地元の中学生によるシラクチカズラの挿し木による苗木づくりの様子（左）と、国有林から供給されたシラクチカズラの一部（右上）と架け替え後の祖谷のかずら橋（右下）です。

## 事例 世界文化遺産等の維持に貢献する檜皮ひわだの供給

世界文化遺産等の伝統的建造物を後生に伝えていくためには定期的な修復が必要ですが、修復資材である檜皮や修復に携わる技術者が不足しており、文化財等の維持に支障をきたしています。

このため、和歌山森林管理署では、不足している檜皮の確保や安定供給に資するため、「檜皮採取対象林」を設定し、檜皮の供給を行ってきました。平成23年度は、権現山国有林ごんげんやまにおいて檜皮の供給と原皮師養成の場を提供し、原皮師の指導者と研修生10名が檜皮1,800kgを採取しました。採取した檜皮は、半年程度乾燥させた後に加工し、1年後には各地の世界文化遺産等の伝統的木造建造物の屋根葺用に使用されます。

(近畿中国森林管理局 和歌山森林管理署)



場 所：和歌山県新宮市 権現山国有林しんぐう  
説 明：写真は、上空から見た檜皮採取対象の森林（左上）、原皮師が樹皮を剥いている様子（右）、伝統的木造建造物の屋根に使用される檜皮（左下）です。





森林整備に向かう職員と小学生（九州森林管理局）

(参 考)

(参考)

1 用語の解説

用語	解説
いくせいたんそうりんせぎょう 育成単層林施業	森林を構成する樹木の全部又は大部分を一度に伐採し、そのあとに一斉に植林を行うこと等により、年齢や高さのほぼ等しい樹木から構成される森林（単層林）を造成する森林づくりの方法。
いくせいふくそうりんせぎょう 育成複層林施業	森林を構成する樹木を部分的に伐採し、そのあとに植林を行うこと等により、年齢や高さの異なる樹木から構成される森林（複層林）を造成する森林づくりの方法。
えだう 枝打ち	ふし 節のない木材を生産すること等を目的に、立木の枝を切り落とす作業。
かんぼつ 間伐	育てようとする樹木どうしの競争を軽減するため、混み具合に応じて一部の樹木を伐採すること。
きょうとぎでいしよもくひょう 京都議定書目標 たっせいけいかく 達成計画	「地球温暖化対策推進法」に基づき、京都議定書の6%削減約束を確実に達成するために必要な措置として、森林吸収源対策、温室効果ガスの排出源対策などを明らかにした政府の計画。
こうしん 更新	伐採等により樹木が無くなった箇所において、植林を行うことや自然力の活用等により森林の世代が替わること。
こうせいのうりんぎょうきかい 高性能林業機械	従来のチェーンソーや集材機等と比べて、作業の効率や労働強度の軽減等の面で優れた性能をもつ林業機械。主な高性能林業機械は、フェラーバンチャ、スキッド、プロセッサ、ハーベスタ、フォワーダ、タワーヤーダ、スインジャーダ。



用語	解説
ごうはん 合板	丸太から薄くむいた板（単板）を、繊維（木目）の方向が直交するように交互に重ね、接着したもの。
こくゆうりん 国有林モニター	国有林野に関心のある国民の皆さんへ幅広く情報を提供するとともに、アンケートや意見交換を通じていただいた意見・要望等を管理経営に活かすための制度。モニターは、公募により選定。
こたいぐん 個体群	相互に交流があるなど、何らかのまとまりをもって生息・生育する1種類の動物や植物の集合。
システム販売 <sup>はんばい</sup>	「国有林材の安定供給システムによる販売」の略称。間伐に伴い生産された間伐材等について、国産材需要拡大や加工・流通の合理化等に取り組む集成材・合板工場や製材工場等との協定に基づいて国有林材を安定的に供給すること。
したがり 下刈	植林した苗木等の成長を妨げる雑草や灌木を刈り払う作業。通常、植林後の数年間、毎年、夏期に行う。
しちょうそん しんりん せいび 市町村森林整備 けいかく 計画	市町村長が、管内の民有林を対象に森林関連施策の方向や造林から伐採までの森林の施業及び保護等の規範を示し、適切な森林整備等を推進するために5年ごとにたてる10年間の計画。
シャープシューテ ィング	誘引狙撃法ともいう。野生のシカを一時的に餌付けをし、少人数が銃器によって餌付けされた全ての個体を捕獲する。これにより、無用に警戒心の強い個体の出現を防ぎつつ捕獲を継続させることが可能となり、効率的に個体数管理を実施することができる。

用 語	解 説
しゅうせいざい 集成材	<p>板材（ラミナ）を繊維（木目）の方向が平行になるように、長さ、幅、厚さの各方向に接着した製品。柱材等の構造用集成材と階段材、床材等の造作用集成材に大別。</p>
じゅん 准 フォレスター	<p>長期的視点に立った森林づくりを計画・指導できる技術者（フォレスター）の育成には一定の期間を要するため、平成25年度から資格認定を行うこととして、それまでの間、「市町村森林整備計画」の策定等への支援業務を行うことが出来るような人材を育成する目的で実施される研修（「准フォレスター研修」）を修了した者。</p>
じょぼつ 除 伐	<p>育てようとする樹木の成長を妨げる他の樹木を刈り払う作業。通常、育てようとする樹木の枝葉が互いに接する状態になるまでの間に行う。</p>
しんこうこんこうりん 針 広 混 交 林	<p>針葉樹と広葉樹が混じり合った森林。</p>
じんこうぞうりん 人 工 造 林	<p>苗木の植付け、種子の播付け等の人為的な方法により森林を造成すること。</p>
じんこうりん 人 工 林	<p>人工造林によって成立した森林。</p>
しんりんけいえいけいかく 森林経営計画	<p>森林所有者又は森林所有者から森林の経営の委託を受けた者が、単独又は共同により森林の経営を行う一体的な森林について、計画的な森林の施業及び保護のために自発的にたてる5年間の計画。</p>
しんりんさぎょうどう 森林作業道	<p>特定の者が森林施業のために継続的に利用する施設であり、林道規程によらない道で、2t積程度の小型トラックや林業機械（フォワーダ等）の走行を予定するもの。</p>
しんりんせぎょう せぎょう 森林施業(施業)	<p>目的とする森林を造成、維持するために行う植林、下刈、除伐、間伐等の森林に対する人為的な働きかけ。</p>

用語	解説
<small>しんりん</small> 森林セラピー	<p>経験的に認識されてきた森林浴による心身への癒し効果などを、科学的に解明して、心と身体の健康づくりプログラムなどに積極的に活用していこうとするもの。</p>
<small>せいたいけい いじ</small> <small>かいふくじぎょうけいかく</small> 生態系維持 回復事業計画	<p>「自然公園法」第38条に基づき、国立公園又は国定公園における生態系の維持又は回復を図るため、国又は都道府県が策定する計画。主にシカによる自然植生等への食害や外来植物の侵入による在来植物の駆逐など深刻な問題の発生を背景に、平成22年4月に創設された制度によるもの。</p>
<small>せかいしぜんいさん</small> 世界自然遺産	<p>世界的な見地からみて鑑賞上、学術上又は保存上顕著な普遍的価値を有する特徴ある自然の地域、脅威にさらされている動植物種の生息地、自然の風景地等を対象とし、「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に基づいて作成される「世界遺産一覧表」に記載された物件。</p>
<small>せかいぶんかいさん</small> 世界文化遺産	<p>世界的な見地から見て歴史上、美術上、科学上顕著で普遍的価値を有する記念工作物、建造物、遺跡等を対象とし、「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に基づいて作成される「世界遺産一覧表」に記載された物件。</p>
<small>そざいはんばい</small> 素材販売	<p>樹木を伐採し、丸太にして販売すること。</p>
<small>ちいき かんりけいえいけいかく</small> 地域管理経営計画	<p>「国有林野の管理経営に関する法律」に基づき、国有林野の管理経営の考え方や伐採等の事業の総量等について、森林管理局長が流域ごとにたてる5年間の計画。</p>

用 語	解 説
ちょうき いくせい じゅんかん 長期育成循環 せぎょう 施業	育成複層林の造成等を進める観点から、皆伐をせず、抜き伐りを繰り返しつつ、徐々に更新を行うことにより長期間にわたって森林状態を維持し、公益的機能の維持増進を図る施業。
ちょうばつきせぎょう 長伐期施業	通常、主伐が行われる年齢（例えばスギの場合40年程度）のおおむ2倍以上の年齢で主伐を行う森林施業の一形態。
きり つる切	育てようとする樹木に巻き付くつる類を取り除くこと。通常、下刈を終了してから、育てようとする樹木の枝葉が互いに接する状態になるまでの間に行う。
てんねんこうしん 天然更新	伐採跡地等において、主として天然の力によって次の世代の樹木を発生させること。自然に落ちた種子が発芽して成長する場合と樹木の根株からの発芽（萌芽）等により成長する場合がある。必要に応じて、ササ類の除去や発芽後の本数調整等の人手を補助的に加えることもある。
てんねんせいりんせぎょう 天然生林施業	森林を自然の推移に委ね、主として天然更新等の自然の力を活用して森林（天然林）を造成する森林づくりの方法。
てんねんりん 天然林	天然更新によって成立した森林。
パイロットフォレスト	開拓時代の火入れ等により原野化した北海道標茶町・厚岸町にまたがる約1万ヘクタールの土地に、森林の回復を目的に国有林の先駆的な森林造成計画により昭和31年から約10年をかけて造成された区域の森林。

用語	解説
ぶんしゅうりんせいど 分収林制度	森林を所有する者、造林または保育を行う者、費用を負担する者の2者又は3者で契約を結び、森林を造成し、伐採後に収益を一定の割合で分け合う制度。国有林野事業における分収林は、契約相手方が造林・保育を行う「分収造林」と、育成途上の森林について、契約相手方に費用の一部を負担してもらう「分収育林」がある。
ほあんりん 保安林	水源の <sup>かん</sup> 涵養、土砂の流出や崩壊の防備、生活環境の保全・形成等の目的を達成するため、「森林法」に基づいて農林水産大臣等が指定する森林。指定されると、伐採等に一定の制限が課せられる。
ほいく 保育	更新後、伐採するまでの間に、育てようとする樹木の成長を促すために行う下刈、除伐等の作業の総称。
もり 森の巨人たち百 選	林野庁が、平成12年に、次世代への財産として健全な形で残していくべき巨樹・巨木を中心とした森林生態系に着目して、代表的な巨樹・巨木を選定したもの。
ユネスコエコパーク	ユネスコが昭和51年に開始したプログラムで、生態系の保全と持続可能な利活用の調和（自然と人間社会の共生）を目的としている。
りゅういきしんりん 流域森林・林業 かつせいかきょうぎかい 活性化協議会	流域森林・林業活性化センターの構成員に、森林管理署、民有林労働者の代表等が加わり、流域内での取組についての合意形成を促進する場。流域森林・林業活性化センターの下で開催する。

用語	解説
<small>りゅういき しんりん</small> 流域森林・ <small>りんぎょう かつせいか</small> 林業活性化センター	流域内の市町村、森林・林業・木材産業の関係者等から構成され、これらの関係者間の調整、合意形成の促進等を通じて、森林の流域管理システムを推進することを目的として設けられた組織。
<small>りゅうぼくはんばい</small> 立木販売	樹木を伐採することなく、立木のままで販売すること。
<small>りんぎょうせんようどう</small> 林業専用道	主として特定の者が利用する恒久的公共施設であり、幹線となる林道を補完し、森林作業道と組み合わせて、森林施業の用に供する道。林道規程に基づく道で、10t積程度のトラック等の走行を予定するもの。
<small>ろもう</small> 路網	森林内にある公道、林道（林業専用道を含む。）及び森林作業道の総称、又はそれらを適切に組み合わせたもの。森林施業を効率的に行うためには、路網の整備が重要となる。
G I S	Geographic Information System（地理情報システム）の略で、地図や空中写真等の森林の位置や形状に関する図面情報と、林種や林齢等の文字・数値情報を、コンピュータ上で総合的に管理、分析、処理するシステム。
N P O	Non-Profit Organization（民間非営利組織）の略で、「特定非営利活動促進法」に基づき法人格を与えられた特定非営利法人（NPO法人）等。ボランティア活動を始めとする社会貢献活動を行うことを目的としている。
O J T	On-The-Job Training（職場内訓練）の略で、仕事の現場で、業務に必要な知識や技術を習得させること。

## 林野庁、森林管理局等のホームページアドレス

林 野 庁	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/">http://www.rinya.maff.go.jp/</a>
森林・林業基本計画	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/plan/">http://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/plan/</a>
国 有 林	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/">http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/</a>
国有林野の管理経営 に関する基本計画	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kanri_keiei/08_kihon_keikaku.html">http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kanri_keiei/08_kihon_keikaku.html</a>
森林技術総合研修所	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/j/kensyuu/kensyuuu_zyo.html">http://www.rinya.maff.go.jp/j/kensyuu/kensyuuu_zyo.html</a>
北海道森林管理局	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/">http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/</a>
東北森林管理局	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/">http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/</a>
関東森林管理局	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/">http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/</a>
中部森林管理局	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/">http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/</a>
近畿中国森林管理局	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/">http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/</a>
四国森林管理局	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/">http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/</a>
九州森林管理局	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/">http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/</a>
石狩地域森林環境保全 ふれあいセンター	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/isikari_fc/">http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/isikari_fc/</a>
常呂川森林環境保全 ふれあいセンター	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/tokorogawa_fc/">http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/tokorogawa_fc/</a>
釧路湿原森林環境保全 ふれあいセンター	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/">http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/</a>
駒ヶ岳・大沼森林環境保全 ふれあいセンター	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/komagatake_fc/">http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/komagatake_fc/</a>
津軽白神森林環境保全 ふれあいセンター	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/tugarusirakami/">http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/tugarusirakami/</a>
朝日庄内森林環境保全 ふれあいセンター	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/asahi/">http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/asahi/</a>
赤谷森林環境保全 ふれあいセンター	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/kanto/akaya_fc/">http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/kanto/akaya_fc/</a>
木曾森林環境保全 ふれあいセンター	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/kiso_fc/">http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/kiso_fc/</a>
箕面森林環境保全 ふれあいセンター	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/">http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/</a>
四万十川森林環境保全 ふれあいセンター	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/simanto_fc/">http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/simanto_fc/</a>
西表森林環境保全 ふれあいセンター	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/iriomote_fc/">http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/iriomote_fc/</a>



## 図及び表の索引

- 1 国有林野の管理経営に関する基本方針に基づく管理経営の推進
  - 表－1 国有林野の機能類型区分ごとの目指すべき森林の姿 …… 18
  - 表－2 更新、保育、間伐の実施状況 …… 23
  - 表－3 森林共同施業団地の現況 …… 31
  - 図－1 森林の流域管理システムの考え方 …… 32
  - 表－4 流域管理推進アクションプログラムの事例 …… 35
  - 表－5 教育関係機関等との連携による森林環境教育の取組状況 …… 42
  - 表－6 分収林の現況面積 …… 47
  - 図－2 全国の「木の文化を支える森」 …… 53
  - 表－7 炭素の貯蔵に資する木材・木製品の使用状況 …… 55
- 2 国有林野の維持及び保存
  - 表－8 「国民の森林」クリーン活動の実施状況 …… 65
  - 表－9 松くい虫被害の状況と対策 …… 67
  - 表－10 保安林の現況 …… 73
  - 表－11 平成23年度に新たに設定又は変更した保護林の概要 …… 76
  - 表－12 保護林の現況 …… 77
  - 図－3 緑の回廊位置図 …… 81
  - 表－13 緑の回廊の現況 …… 82
  - 表－14 貴重な野生動植物の生息・生育環境の調査等の事例 …… 84
  - 表－15 巡視等の委嘱事例 …… 87
  - 表－16 意見交換等の事例 …… 87
  - 表－17 環境行政関係者との連絡会議の開催事例 …… 89
- 3 国有林野の林産物の供給
  - 表－18 収穫の実施状況 …… 93
  - 表－19 民有林からの供給が期待しにくい樹種の素材（丸太）供給実績 …… 93
  - 表－20 林産物等販売の状況 …… 96
  - 表－21 国有林材の販売単価の動向 …… 96

4	国有林野の活用	
表-22	国有林野の用途別貸付け状況	101
表-23	林野・土地の売払い状況	103
表-24	林野・土地の用途別売払い状況	103
表-25	レクリエーションの森の現況及び利用者数	105
5	国有林野の事業運営	
図-4	管理経営の事業実施体制	112
表-26	民間委託の実施状況	112
図-5	I T活用による事務処理効率化の取組	114
図-6	森林G I Sの活用	114
表-27	労働災害の発生状況	114
表-28	平成23年度の国有林野事業特別会計の収支	116
6	その他国有林野の管理経営	
図-7	平成23年度准フォレスター研修カリキュラム	122
表-29	技術開発の事例	123